

成和環境、懲りず最高裁へ上告 不当解雇は明白、職場に戻せ！

3月16日、名古屋高裁で地裁豊橋支部「判決」に続き、成和環境の内藤解雇事件の「判決」が行われ、組合側の「勝利判決」となりました。そして、3月31日には、高井分会長と橋本副分会長の地裁豊橋支部「判決」が出されましたが、これも組合側の「勝利判決」で、宮島元取締役の暴力行為に対する「慰謝料」も一部認められています。これらの判決（＝職場復帰）に基づき、組合は会社に対し、団体交渉を申し入れています。会社は頑なにこれを拒否しています。そればかりか、内藤解雇事件について会社は、よりによって最高裁へ上告申立てを行っています。とんでもない“悪あがき”にすぎません。

会社に意見を言う労働者を何としてでも“職場から排除”しようとする態度に、支援している仲間からは、「呆れてモノも言いたくない。みっともない。」などの声が上がっています。建交労は、会社に対し「まともな会社になってもらうことを願って」いますが、3度におよぶ裁判所の判断を受入れようとしない会社に怒りが巻き起こっています。最高裁は、裁判の進行手続き上に問題があったかどうかを判断するもので、解雇の有効性を審理するところではありません。新たな証拠も高裁審理中に会社側は出さなかったのです。最高裁の判断も早くなるものとは思われますが、無駄な資金を裁判闘争に費やすより、社業の発展に資金を使うよう今後も粘り強く会社と対応し、団体交渉の開催を求めていきます。

名古屋市長選挙、いよいよ本番！

岩城（いわき）さんの押上げを！

名古屋市長選挙の告示は明日に迫りました。投票日は、4月23日です。今回の名古屋市長選挙は、新たな『野党共闘』の形で闘われています。名古屋市議会の自民党、公明党、民進党、共産党の各会派が、現河村市政への批判を強めています。各会派とも政策協定や推薦決議を行わず、それぞれの立場で『支援』していくことになっています。建交労は、愛労連や革新市政の会などとともに、**岩城まさてるさん**を支援していくことにしています。3/16に行った懇談会では私たちの要求に対し、



4・2 栄・ラシック前宣伝・谷藤書記長

理解をしめし、私たち以上に保育政策に精通していることを確認しました。岩城さんの押上げのため、これまでに確認している次のことを職場で取組んでいきましょう。
①職場から決議を上げましょう。（目標は50組織、現在は7組織です。）
②市長選カンパに取り組みよう。（すべての組合員300円以上を訴えます。）
③職場で対話を進め、3000名支援を達成しましょう。

イベント・思い付き河村市政からの転換で、
市民本位の市政を取り戻しましょう！